

## 四つのテスト その由来をひもとく (4/4)

### 今こそ必要なのは倫理的誠実さ

1930年代に誕生して以来、60年以上の歳月が過ぎ去ったこの現代社会では、ある人たちが批判するように、四つのテストは、その有効性を喪失してしまっているのでしょうか？

それとも、変化のテンポの速いこの時代においても、事業や専門職に携わる人たちの指針として機能するに足る洗練さを保持しているのでしょうか？

真実かどうか—真実は不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在し得ません。

みんなに公平か—顔を突き合わせてとは言わないまでも、腕を伸ばせば届くような所で、激しくやり合うビジネス手法に代わり公平さを取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりも、その関係向上に役立ってきました。

好意と友情を深めるか—人は生まれながらにして、他者と協力して生きていく存在であり愛情を示すことは生来備わっている本能です。

みんなのためになるかどうか—この項目は、食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。

四つのテストは国家という枠を超えたものであり、国境や言葉の障壁を超越するものです。そこには、政治や独断や特定の信条は介在しません。一つの倫理規範としての存在以上である四つのテストは、いかなる形であれ、人生を成功に導くための要素を含み持っています。それは今日の社会でも有効性を保持し、かつ実効性のあるものなのです。

最終的なテストは、実際に行動することにあります。著名な心理学者であるウィリアム・ジェームズ(1842~1910年)は、「真実が意味するところの究極的なテストは、それが指示あるいは示唆する行動である」と、言っています。今日のロータリーの中核には、倫理的卓越性を使命とする四つのテストが存在します。人類は、共に繁栄することができるのです。現代のビジネスは、誠実かつ信頼のおけるものであり得るのです。人々は、お互いを信じ合うようになれるものなのです。

1977年のサンフランシスコ国際大会で、米国の取引改善協会(不正広告の排除など商道德の改善を目指す実業家・生産者の団体)のジェームズ S. フィッシュ氏は、次のように語っています。「競争を原理とする企業経営システムが存続するためには、厳格な倫理規範という枠組みが必要です。実際のところ、資本主義制度の全体構造そのものが、信頼というものに大きく依存しています。つまり、ビジネスに携わるすべての人たちは、お互い同士だけでなく、大衆や消費者や株主や従業員とも、公平かつ誠実に対応するという信頼関係に依存しているのです」。

現代社会が今いちばん必要としているものは倫理的誠実さであると言ってもいいでしょう。四つのテストは、人々が価値ある目標を追い求める際の指針として活用できます。その目標とは、友人を探し選び、その友人関係を維持すること、周りの人たちと友好関係を築くこと、幸福な家庭生活をつくりあげること、高い倫理的・道徳的基準を設定し身につけること、自ら選択した事業や専門職で成功を収めること、より良き市民となり、次の世代にとっての良き手本となること、といったことです。

簡潔さの中に多くが語られ、感動的なまでに力強く、実のある成果を必ずもたらすこの四つのテストは、緊張と混乱と不確実性に満ちたこの世界のただ中に、清新で明るさにあふれた未来展望を与えてくれるのです。

—完—



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

JUNE 30 2016 NO. 2343

ロータリー親睦活動月間

### ☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2343回)
- 2) ソング おおブレネリ
- 3) 卓話 「会長挨拶」  
山本 喬一 会長
- 4) 7月度定例理事会(新旧合同)

### 次週(7月7日)のお知らせ

- 1) 例会 (2344回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 会長挨拶、理事・役員紹介  
石田 道夫会長



「ご協力とご支援、有り難うございました。」

会長 山本 喬一

本日、6月30日は本年度の最後の例会と共に最後の日となりました。伝統ある大阪天満橋RCで私のような分不相応な者が会長になって良いものかと思いつつ、皆様のご支援とご協力を頼りに努めさせていただいた1年でした。この1年、会員の皆様には本当にご支援とご協力をいただき、有り難うございました。

本年度の国際ロータリーはラビン・ドラン会長が「Be a Gift to the World」[世界へのプレゼントになろう]、地区では立野純三ガバナーが「変革を！ロータリーを通じて奉仕を」というテーマを設けられました。当クラブでは来るべき創立50周年を迎えるにあたり会員間の連携を強めるために「奉仕を実践し絆を深めよう！」をクラブテーマとして活動してまいりました。

まず、前年度の役員の皆様のご配慮により本年度の初例会から例会場を元のヒルトン大阪に

戻していただきました。お陰様でこの1年落ち着いた例会をさせて頂くことが出来ました。

本年度の前半には11月21日にIM6組ロータリーデー「拉致問題から見える日本の姿」をホストクラブとして開催をしました。その準備と実行には小寺実行委員長をはじめ会員の皆様のご尽力で無事成功裏に終えることが出来ました。また、12月19日の産経新聞に会員の皆様のご協力でロータリーデーのパネルディスカッションの様子を意見広告として掲載し、拉致問題の解決とロータリー活動を広く訴えました。

対外奉仕部門各委員会の活動では、伝統の職業奉仕賞授与式、大阪府・大阪市のボランティアスタッフへの青年功績賞の授与式、3世代クラブによる社会奉仕を初め大阪市立児童院への訪問など数多くの社会奉仕活動、陽明ロータリークラブとの交流やタイ白内障プロジェクトの申請など国際奉仕活動、ローターアクトクラブの支援、米山奨学生の受入、青少年交換派遣候補生の推薦、ロータリー財団および米山奨学会への寄付など対外奉仕活動は例年と同様に大変充実した活動をしていただきました。これらに事業を通じてロータリーの意義を感じていただけたと存じます。また、SAAおよびクラブ奉仕部門では各委員会の皆様にスムーズな会の運営にご尽

**☆☆ 出席報告 ☆☆** ( )内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	4名	会員総数	59名	6月16日の出席率	79.63%
国内ゲスト	1名	会員出席	43名(54名)	5週間前(5月26日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	23名	メイクアップを含む出席率	87.27%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	メイクアップ実施会員	0名(欠席者7名)

力頂きました。各委員会の皆様に御礼を申し上げます。

本年度後半では、「戦略計画委員会」および「創立50周年計画委員会」を立ち上げ50周年に向けての活動を開始いたしました。戦略計画委員会ではまず会員増強の手段について検討頂きました。50周年計画委員会で50周年記念事業の計画案策定に取り組んで頂きました。いずれも本年度だけではなく次年度にも継続して活動を続けてまいります。

本年度で残念なことは、会員増強が実現できなかったことです。戦略計画委員会および会員増強委員会との連携を次年度も継続して取り組んでまいります。また、グローバル Grant では申請までにとどまり事業の実践までに至りませんでした。さらにはロータリー会長賞も会員増強が実現できなかったこと、新システムへの対応が遅れ受賞できませんでした。これらの不達成項目については、次年度の取組に協力させて頂きたいと思っています。

次年度は、石田会長のもと創立50周年に向けての準備が加速されると存じます。クラブのメンバーがひとつになって大阪天満橋RCの底力を発揮する年です。全会員で次年度を盛り上げていかなければなりません。引き続きご支援とご協力をお願いします。

**「一年間のご支援に感謝とお詫び」**

幹事 中野 格

昨年7月2日の初例会から始まった幹事という大役。山本会長が掲げられた「奉仕(プレゼント)を実践し、絆を深めよう!」のクラブテーマの下、様々な事業を通じ会員皆様の親睦をより一層深めていただくことと努力して参りました。

幹事としては力不足を痛感しましたが、会員皆様の頼もしいサポートのおかげで何とか本日でその大役を終える事が出来ます。

あらためまして皆様の暖かいご支援に感謝申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

そして当方の力不足で会長はじめ皆様方にご迷惑をお掛けしましたこと心よりお詫び申し上げます。

**☆☆ 2015-16年度 年間皆出席表彰 ☆☆**

**ホームクラブ1年間皆出席**

中野 格 寺杣 晃一 寺内 清視  
山本 喬一

**メイクアップを含む1年間皆出席**

在本 茂 福原 哲晃 木村 忠夫  
郡 悦清 小寺 一矢 箕村 保  
溝手 悟 中川 政照 中島 清治  
中村 健輔 坂本 一民 高橋 俊起  
高田 肇 田邊 三郎 梅本 知秀  
山田 雅則

(以上敬称略)

**☆☆ 会長報告 ☆☆**

皆様、こんにちは。ビジターの皆様ようこそお越しくございました。

さて、いよいよ今年度もあと2回の例会を残すだけとなりました。昨日はローターアクトの最終例会があり多数の会員にご参加頂きました。ご存じのように2年連続で地区最優秀クラブという有終の美を飾っての最終例会でした。お世話いただきました仲西RAC委員長はじめ委員の皆様、有り難うございました。

また、11日には地区青少年交換委員会で派遣候補生のための最終のオリエンテーションがあり、当クラブから推薦しました永田秀成君はオリエンテーションを無事に終了して「派遣生」となりました。今後は8月中旬のミネソタ州への出発に向けて準備に入っていただきます。私は所用により出席出来ませんでした。永田君は堂々と派遣生として決意を発表してもらったと報告を受けています。

11日には本年度日本に派遣された来日生も合流して歓送迎会がありました。直前に開催された来日生による締めくくりのスピーチ大会では、米国ニューヨーク州から来たジョシア君が最優秀賞を獲得しました。来日当初は日本語も未熟で、大変大柄な体格で日本にはなじみにくい様子でした。しかしこの1年弱で日本語を上達し、持ち前の話しかけるようなスピーチテクニックで、日本人とふれあうことで日本人の考え方(個人主義でなく集団を大切にすること)のすばらしさを理解出来、日本の良さが分かったと発表しています。このように言って貰える

と、1年間お世話した方々はさぞかし労が報われたことと思います。次年度は当クラブも来日生を迎えます。このように良い循環になることを願っています。

**☆☆ 幹事報告 ☆☆**

- ①本日「アフターインフォメーション」のご案内をさせて頂いております。関係各位宜しくお願いたします。
- ②大阪心斎橋ロータリークラブから2015-16年度秋の上級ライラの報告書が届いております。
- ③「新旧理事・役員・委員長懇親会」の出欠のご返事を本日中に事務局までご提出お願いたします。
- ④次々週例会終了後、7月度定例理事会(新旧合同)が開催されます。本日ご案内をしておりますので関係各位よろしくお願いたします。
- ⑤次週6月23日(木)は定款により休会にさせて頂きます。なお、事務局もお休みさせていただきます。

**☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す**

そむりえ亭オーナー樋口様の卓話よろしくお願  
いたします 高田 肇  
在籍表彰自祝 重里 國麿  
6ヵ月ホームクラブ皆出席自祝 郡 悦清  
結婚記念日自祝 30数年もっています  
山田 雅則

高田会員、樋口様 本日の卓話楽しみにしております。楽しい時間を楽しみにしています。  
中川 政照

高田さん、樋口様の本日の卓話楽しみです。  
30分充実のひとときです。川原 和彦  
高田先輩、本日の卓話、貴重な「30分」楽しみにしております。 中野 格  
高田会員、樋口様 本日の卓話楽しみにしております。楽しい30分はあつという間ですものね。 寺杣 晃一

樋口様土曜日は有難う御座居ました、本日楽しみにしています。 高橋 俊起  
川本先輩、中川会員、先日は誠に合有難うございました。 坂本 一民  
先週は川本先輩他10数名で鮎を喰べに参りました。美味しかったので、夢にも鮎が出てきて、目が覚めました。 橋本 守之  
昨夜、1年間、皆様に支えて頂きましたロータリーアクトクラブの最終例会が無事に終わりました。多数の参加とニコニコの感謝と御礼を申し上げます。 仲西 良浩  
ニコニコ箱目標を先週達成しました。これも会員の皆様のおかげです。感謝!感謝!

SAA一同

平成28年6月16日 合計金 51,000円  
累計金 3,056,000円

**☆☆ 先週(6月16日)の卓話 ☆☆**

**「日常の中のワイン」**

そむりえ亭オーナー  
日本ソムリエ協会前副会長  
樋口 誠 様  
高田 肇 会員紹介

30年前は日本の成人一人当たりの年間消費量は1リットルにも満たませんでした。それが95年位から急速に伸び始めます。今ではその頃の3倍を超える消費量。

しかし、それでも30をやっと超えたところです。750ccのボトル4本。小さなマーケットです。それは止むを得ないとも言えます。

夏の暑い日本ではビールが美味しいですし、国酒である日本酒も捨てがたい。ま、選択肢が多い国、ということです。

さて酒のあり方がワインの国、とそうでない国でずいぶん違います。

私の論では「みぎひだり」という結論に達します。左手のフォークで豪快に肉を喰らい、右手で不安定な足つきグラスでワインを飲む。

右手の箸で器用に丁寧にし、左手の盃を「ぐびっ」とあおる。全く逆なんです。

しかし、日常にワインが溶け込まなければソムリエとしては面白くありません。

そこで常々私が提案しているのが「料理の最後の調味料」ということです。

「このワインはどうやって飲むか?」ではなく「この料理の調味料はこれかな。だったら、それに近いワインはこんな感じかな?」というのが順序。そんなことを感じて貰えれば幸いです。

以上

**♪大阪天満橋ローターアクトクラブ♪**

**7月第1例会のお知らせ**

日 時: 7月13(水) 19:30~20:45  
内 容: 「所信表明」  
場 所: 大阪キャッスルホテル 3F 錦城閣  
登録料: 8,000円  
登録先: 幹事 高橋 航太  
mail: termabashi@2660rac.org  
TEL: 090-3774-3524  
登録締切: 7月8日(金)

**☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆**

**立 食 料 理**